

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	海洋学部海洋文明学科		学部学科:	3年
留学先:	国:	デンマーク	大学/機関:	BOSEIフォルケ ホイスコーレ
期間:	2023年 8月 8日 ~ 2023年 9月 6日			
	<input checked="" type="radio"/> 短期・中期・長期 ※○で囲んでください。		計	約1ヶ月

留学全体を振り返り、勉学・生活の両面について具体的にご記入ください。

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:週 14 時間

・科目名:football, eikaiwa, yoga, health & fitness, pilates, Japanese, massage,
Danish language & culture, Mix ball

時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~10:30	○	○	○	○	○	Free	Free
10:45~12:15	○	○	○	○	○	Free	Free
14:00~15:30	○	○	○	○	Free	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラス人数:20~30人、

国籍割合:eikaiwa・football・Japanese(日本人約8割、デンマーク人1割、その他1割)

その他の授業(日本人約4割、デンマーク人4割、その他2割)

*その他...中国人・オランダ人・アイスランド人・韓国人など

授業方法:スポーツの授業は主に実技、語学や文化系の授業はゲームや会話をする、英会話の授業では2回コペンハーゲンに遠足

海外派遣留学生
留学報告書

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

・1か月の留学中に2回学校のバスでコペンハーゲンに遠足がある。先生の説明の元観光名所や歴史的名所を皆で歩きながら回り、その後自由時間。

・学校内での自由時間は、ジムやプール、体育館が自由に使えるので基本的に運動。又は、様々なボードゲームやカードゲーム、ピアノが置いてある部屋で過ごす。これらもいつでも自由に使える。

・授業後に生徒たちが考えたクラブ活動がある。私は、スイミングクラブ(水泳)・ファイトクラブ(ボクシング)・折り紙クラブに所属しそれぞれ週に1~2回の活動に参加した。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

ジム・ガーデンルーム(多数のゲームやピアノ、ソファーがあり暇つぶしに行くと誰かはいる)・スイミングプール・体育館

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 2人で使用

様子: 8畳ほどの部屋にベッドと机・椅子、棚がそれぞれ2つつあり。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

スポーツが好きなので様々なスポーツを高いレベルの中でできたことが良かった。また、様々な国籍の方がいるので授業後に交流を持ちゲームや文化を教えもらったり、日本のそれらを教えたりと多国の人々とコミュニケーションがとれたので貴重な経験だった。

一番楽しかったのは、「ツアーでポウセイ」と名付けられたパーティーだ。文化祭のようなもので生徒が、部屋で企画を出し合う。グループを作り様々な部屋を回って、お酒を飲みながらゲームやダンス、カラオケをした。

● 苦労したこと:

言葉が通じないことが多々あり、留学開始のころはとても苦労した。日本でたとえ勉強していったとしても実際にその場に行くとは通用しないことばかりであった。聞き取れないし話せない。そんな中で、自分からコミュニケーションを取りにいかないとは分かっているも自分の英語力になさきに勝手に恥ずかしさを持ち、中々自分から行くことが最初はできなかった。しかし、身振り手振りでも頑張って伝えようとすれば、現地の人も一生けん命理解してくれようとするし何とか伝わるのが分かった。自分ができないからと引き下がるより、失敗してもチャレンジが大事だと感じた。

留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

特にリスニングが向上したと感じる。授業や日常のほとんどが英語であるため、聞き取りが徐々に向上していることが現地でも感じた。また、帰国してから留学前と同じ英語の音声を聞いてみても以前より理解できるようになったと感じた。

スピーキングに関しても向上は感じたものの現地では話すスピードが速く、あのように入話したいと多々思った。だから、これからはもっと英語の勉強に力を入れるモチベーションとなる良い機会であった。

2) 専門知識の向上:

海洋学部なので、日本と海外の水族館の生き物や施設そのものの違いを確認したいと思い現地の水族館へ行った。日本にはいない生き物や施設の雰囲気の違いを身をもって感じる事ができ良い経験だった。

授業では、様々なスポーツのルールや方法、練習法などを学んだ。

2) 自己成長など

日本人と外国人の生徒の違いをととても感じた。外国人は自分の持っている意見を言葉にすることが身につけていると感じた。彼らを見て、恥ずかしさを感じる前にチャレンジすることが、カッコよい姿だと思い、自分の今後に生かすことができる。この環境に在ることによって積極性が身についた。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

短期だとは言っても、留学前の英語の勉強がどれほど大切かを身をもって感じました。たくさん勉強していても現にその環境に立つと私の場合は自信を無くしてしまいました。まずは、留学に一步踏み出してみることが、今後の自分の英語力だけでなく自己成長にも大いに繋がると思います。ただ、その留学生生活をどれくらい充実させられるかは、自分にかかっています。自分に自信をもって楽しんでください。

海外派遣留学生
留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	約 43 万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	5万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	2500 円
現地からの奨学金がある場合	0 円
お土産代や個人的な買い物	5 万
その他()	
留学に関する費用の総額	約 55万円



海外派遣留学生
留学報告書

